

射水市図書館協議会 議事録

1 開催日時

平成26年8月21日（木）午後2時から午後3時18分

2 会 場

射水市中央図書館 2階多目的会議室A・B

3 出席者

（委員）9名（10名中） （事務局）10名

4 会議次第

1. 開 会
2. 教育長挨拶
3. 委嘱状の交付 各委員
4. 委員紹介
5. 職員紹介
6. 会長の選出
7. 会長の挨拶
8. 協議事項 資料1から資料2に基づき事務局より説明
9. 質疑応答

《会議経緯》

（事務局）

平成25年度図書館事業概要について説明

（会 長）

平成25年度図書館事業概要についてご質問はありますか。

（委 員）

貸出者登録者数というのは、市外の登録者もふくめた登録者数ですか。

（事務局）

市内29,137名、市外9,524名合わせた38,661名の登録者数です。

（委 員）

下村図書館に、飛騨市図書館長が見学にこられたのはどうしてですか。

（事務局）

飛騨市の図書館長は全国公募の館長で、下村在住の知人を介して来館されました。子どもの読書充実プランを作成予定とのことで、射水市の資料を差し上げたところ、大変喜ばれました。

(事務局)

平成26年度図書館事業（計画）について説明

(会長)

平成26年度図書館事業（計画）についてご質問はありませんか。

(委員)

平成25年度と平成26年度と比較して中央図書館は係長が兼務になっていますが、人員が減ったのですか。

(事務局)

館長代理、係長2名の異動に館長代理、主査2名が異動できましたので人員に増減はありません。

(委員)

平成25年度予算とくらべると平成26年度予算が減っているのはなぜですか

(事務局)

平成25年度は中央図書館の屋根修繕で予算が増高しました。図書購入費については平成25年度も平成26年度も14,000千円で増減はありません。

(委員)

職員数は少ないと思います。臨時職員の配置はどうなっていますか

(事務局)

中央図書館は7名、地域館は4名ずつ、時間交代で勤務してもらっていますが、常に人員不足で勤務割振に窮しているのが現状です。

(委員)

図書館としての質をおとさないよう頑張ってください。

(委員)

蔵書書架が満杯状態に近いということで、新たな場所の確保という方針はあるのですか。

(事務局)

射水市として、耐震、大幅補強など、施設すべてについて全体的に考えています。蔵書レベルで上位にきても、利用価値のない資料が多くなり、いわゆる「死蔵」になるという恐れもあります。射水市9万4千市民に、蔵書冊数40万冊ぐらいで十分という考えもあり、無尽蔵に書架を求めたいとは、考えてはいません。

(委員)

企業、各種団体と連携を深めるという意味で雑誌スポンサー制度の導入を考えてみてはどうでしょうか。

(事務局)

雑誌スポンサー制度については、市議会一般質問でもありましたが、労力やコスト面から見た場合、経費削減効果は限定的との見方をしています。しかし文化・知識・教養を地域で支えるという点は、参考にすべきと考えています。

(会 長)

せっかくの機会ですので、このほかに何かございましたら承りたいと思います。
どなたからでも、自由にご発言ください。

(委 員)

私は少子化関係の委員もしていますが、図書館での要望として2点聞きました。
一点目は、子どもが、図書館利用カードを作成した際、読書貸出通帳を配布してほしい。

二点目は、子どもが走りまわり、注意されることがある。曜日と時間を設定し、子供が少し騒いでもよいキッズ・タイムの導入を検討してほしい。とのことでした。

私は一点目については、学校にあがる前に初めて図書館利用カードをつくるときに最初の1冊でいいですから、本を楽しむきっかけとして、借りて読んだ本を自分が記録していける読書通帳みたいなものを差し上げてほしいかな、と思います。二点目については、子どものためにとという理由で、キッズ・タイムの導入はしてほしくないです。公共図書館を利用するにあたり、マナーを順守させるということも躰といいますか、教育の一環だと思います。

(事務局)

一点目は、自分で借りた本の記録をつけていく読書通帳を差し上げるということについて、有効性、費用対効果を検討していきたいと思います。

二点目は委員おっしゃるとおりで、子どものためにとという理由でキッズ・タイムの導入は考えていません。

(会 長)

いろいろ、工夫していくということで、よろしく願いいたします。

(会 長)

他にありませんか。

なければ、これで第1回射水市図書館協議会を閉会いたします。